

# WEB版 私と、定禅寺通

定禅寺通エリアで  
活動する方に  
お話を伺いました



## 第3回 西公園を遊ぼうプロジェクト 代表 せきぐち れいこ 関口 怜子 さん

「ハートandアート空間BE I(ビーアイ)」主宰。宮城県美術館、宮城県立こども病院、宮城学院女子大学ほかで、こどもやアートを中心に多彩な活動実績を持つ。現在、西公園を遊ぼうプロジェクト、せんだいまち力ミュージアム等で幅広く活躍中。

### この場所で35年 西公園を眺めながらいろんなことをやってきました

西公園が見下ろせるここ「ハートandアート空間BE I(ビーアイ)」で35年過ごしてきました。光のページェントの立ち上げや、仙台市都市景観の審議委員等、いろいろなことをやってきて、その間に西公園のヒマラヤシーダーもずいぶん大きくなりましたね。

ビーアイはこどものための創造空間です。こどもたちが、人と、ものと、言葉と、自然とどう出会うか、その出会いを咀嚼して、見て、食べてどう表現するかということをテーマに活動しています。



ビーアイでは  
こどもたちのアートが  
にぎやかに出迎えてくれる



### 西公園を遊ぼうプロジェクト 大変だけど…楽しく活動しています！

西公園は150年近い歴史があり、はちみつ（西公園はちみつ）が採れるほど自然豊かで、青葉山と広瀬川が眺められる、素晴らしい公園です。

東日本大震災の後、西公園は市の管理が行き届かずに荒れて、こけし塔前のドウダンツツジなんか6mまで伸びちゃったんです！そうして人も来なくなりました。素晴らしい公園がこんなに寂れてかわいそう、なんとかしなくちゃ！と思ったのがきっかけで、「西公園を遊ぼうプロジェクト」を始めました。ビーアイが事務局となり、地元の方を中心としたメンバーで、明治時代からずっと続いてきた西公園をもっと活用してもらうことを目指して活動しています。

活動1年目は、「もう西公園に来て大丈夫だよ」と知ってもらうために、講師をお願いできる人を探して毎月ワークショップを開催し、西公園の元気な姿をお見せしました。現在も随時植栽等手入れをして、毎週公衆トイレにお花を飾って、その費用も物品もどこからもらっているわけではなく、自分たちの持ち出しでやっていますから、やっぱり大変ですよ！大変だけど、このプロジェクトで西公園が爽やかで楽しい場所になった方がいいますから。私たちが楽しく活動することで、その楽しさが西公園や来園する方にも伝染していったらいいな、と日々頑張っています。



花壇に苗を植えましょう♪

パークキッチンの朝ごはん



「きれいにしていると、使うひともきれいに使ってくれるんですよ」公衆トイレへの細やかな心遣い

2ページに続く ▶

## 「心を動かすしかけ」と「細やかさ」が必要です

今の定禅寺通エリアについてどう思うかと聞かれると、いくつか気になっていることがあります。

一番気になるのは、「人の目に留まって、心を動かす・人を誘導するしかけ」が不足していること。通りにベンチを作るなら、人が座りたくなくて座った人の会話が盛り上がる工夫とか、歩いて自慢したくなるしかけが足りないかな。

作った後も、そのしかけを維持していく**長期的な細やかさも必要**で、例えば定禅寺通の街灯はオシャレなデザインなんだけれど、汚れが気になる。多く

の方に来てほしいなら、きれいな状態でお迎えできるようにしなくちゃ。そのうえで、何をしたら人のための良い空間になるかを考えることが大事かな。

そういうハードの整備って、住民・市民だけでやりきれものではないから、行政にもしっかり考えてほしい。ソフトの面でも、行政には市民が活動しやすいような仕組みを工夫してもらいたいな。西公園を遊ぼうプロジェクトでも、公園の整備に使っている備品の管理とか、もうちょっと行政に協力してもらえたらなと思う部分があるので。

## 今あるたくさんの魅力を活かして磨いて 次の世代へ

仙台の誇るべき財産である、**定禅寺通と西公園の素晴らしい魅力を活用しきれていない**ことも気になっています。もったいないですね。実は、西公園は夕日が美しく見えるスポットでもあるの。このエリアの抜群のロケーションを大いに活かすなら、ケヤキが特に美しい新緑や紅葉の時期に、俳句の吟行大会を開催するとか、方法はたくさんある。西公園のお花でミニブーケを作る企画をした際、こんなの初めてと皆さんとても喜んでくれた。**今ある魅力だけでも市民が楽しむしかけは十分作れる**んです。あるものを上手に活かすというのはSDGsとも合致しますね。

まずは皆で歩いて、**エリアに眠るアレコレを発掘・発見してみるといい**から。行政だけでなく市民も皆で、このエリアの魅力を活かして磨いて、次の世代につないでいきましょう。



西公園は都心で自然を体感できる貴重な場  
日常的に子どもたちが駆け回る  
セミにバッタ、季節によって子どもたちのお目当てはさまざま



## 定禅寺通エリアのオススメスポットといえば「歩話人(ほわっと)ロード」



西公園の「花の歩話人(ほわっと)ロード」は、西公園を遊ぼうプロジェクトで、季節ごとに水仙やアナベル(あじさい)等を植えて管理している約250mの小径です。土壌改良から始めて、今は定期的にお花を植え替えて、草取りをして…、やっぱり大変(笑)。でも楽しく作業しています。

いろんな方が歩いていらして、草取り等作業をしていると、おはようございます、いつもご苦労さまですと声かけてくださったりして。そんな時、仙台もまだまだいいところだな、と思うんです。

「歩話人ロード」は、歴史ある公園の再生という視点、充実した維持管理体制が評価され、第29回緑の環境プラン緑化大賞(シンボル・ガーデン部門)を受賞した

貴重なお話ありがとうございました！

